

2018年1月16日
編集企画室インサイド

G スクエアに多ジャンルのパフォーマーが集結します

イベント情報サイト「函館イベント情報局」を運営する編集企画室インサイド(佐々木康弘代表)は、函館地域で活動する地元パフォーマーが自慢の技を披露する催し「函館パフォーマーズ 五稜郭冬の陣」を2月12日(月・祝)に開催します。つきましては、事前の報道にご協力いただけますようお願いいたします。

なお、1月21日(日)13:30より函館市青年センター2階第1クラブ室にて取材対応を行います。主催者・演者へのインタビュー、およびポスターを掲げた集合写真の撮影が可能です。

▼詳細

1.開催意図

函館地域ではさまざまなイベントにおいて地元パフォーマーがステージ出演する機会がありますが、パフォーマンスの披露そのものを目的としたイベントは多くありません。そこで、イベントの「出し物」としてではなく、多ジャンルのパフォーマンスそのものが主役となるイベントを企画したいと考えました。

一般のイベントが少ない冬季に開催することでパフォーマーさんの出演機会を増やすとともに、普段なかなか腰を落ち着けてパフォーマンスを見る機会がない方にも座ってじっくり見ていただき、地元パフォーマーの存在を知っていただくことを目的としています。

2.概要

開催日時	2018年2月12日(月・祝)13:30 開場 14:00 開演
会場	函館コミュニティプラザ「G スクエア」(函館市本町 24-1 シエスタハコダテ 4F)
チケット	前売 800 円、当日 1,000 円 ※前売りチケットは各出演者もしくは「函館イベント情報局」のホームページ、または電話(83-5368)から予約可
主催	函館イベント情報局
問い合わせ先	電話 0138-83-5368(函館イベント情報局 佐々木) ※報道のお問い合わせも同じ

3.出演者

・函館大道芸サークル おどけ箱 (大道芸)
ジャグリング、マジック、バルーンアートなどのパフォーマンスを披露する、実力と人気を兼ね備えたパフォーマー集団。函館を中心に、道南各地のイベントに多数出演。

・高野太吾（マジック）

学生時代からマジシャンとして地域で活動し、大きなイベントから少人数のパーティーまで様々な場で鮮やかな腕前を披露。大門横丁公認の肩書を持つ唯一のマジシャンでもある。

・清永雅也（ピアノ弾き語り）

熊本県出身で、都内と熊本県を中心に音楽活動を展開中するシンガーソングライター。幼いころからピアノに慣れ親しんでいたが、大学在学中に起きた東日本大震災がきっかけで音楽家を志す。地震で被害を受けた故郷の熊本に送るために作った「熊本の桜が3度咲く頃」が話題に。唯一道外から参加。

※「しみず」ではなく、「きよなが」です

・Pinky（K-POP ダンス）

2017年の紅白に出場した「TWICE」をはじめ、さまざまなK-POPのガールズグループのダンスをカバーするダンスユニット。2017年は「花と緑のフェスティバル」「函館コスプレ撮影会&ストリートダンスフェス」をはじめ、各種団体のパーティーなどでもダンスを披露。

・木村昌代（書道パフォーマンス）

2017年に第69回毎日書道展公募の部で佳作賞を受賞した書道家。函館蔦屋書店で書道のワークショップや書道ライブを実施中。枠にとらわれず、感性のおもむくままに白と黒の織りなす世界を作り出す書道を提唱。

・まめはる（ダンス）

同じバトン教室に通っていた幼なじみ2人組によるダンスユニット。ニコニコ動画にダンス動画を投稿する踊り手で構成される「めんころいど」の派生ユニットとして多数の動画を投稿する一方、市内のサブカルイベントにも出演。芸術性の高い踊りに定評。

計6組出演します

4.取材対応について

日時	1月21日(日)13:30~14:30
場所	函館市青年センター2階第1クラブ室
参加者	函館イベント情報局・佐々木、「おどけ箱」メンバーほか ※演者は当日着用する衣装で参加します
内容	質問などにお答えするほか、参加者全員でPR用の撮影を行います

以上